

# 千一ムカ合

～学校教育目標～

「気づき 考え 進んで行動する子どもの育成」



カ合小学校だより NO.8

令和5年9月1日

児童数：503名

文責：校長 馬場康弘

## 2学期が始まりました！

校内に子どもたちの笑顔と響きあう声に戻ってきました。やはり「子どもあつての学校である」ことを改めて感じたところでした。始業式の日には、各学級で夏休みの思い出を語り合ったり、2学期の係や目標を決めたりして、友達や職員との久しぶりの再会を楽しんでいました。

ところで、今年の夏は本当に暑かったですね。連日猛暑が続き、全国的に各地で最高気温を記録するなど、とにかく暑い夏でした。始業式に子どもたちが登校してくるのを見ていると、例年に比べ日焼けした子が少なかったように感じました。暑さのためになかなか家から外へ出られなかったのかなと勝手に思っていました。



上の写真は、始業式の日のお休み時間の運動場の様子です。通常ですとたくさんのお子どもたちが遊んでいるのですが、暑さ指数(WBGT)の値が危険値の31を大きく上回り、外遊びを控えてもらっています。子どもたちは外で遊びたい気持ちをグッとこらえており、大変気の毒ですが、子どもたちの命と安全を最優先に対応しています。

そこで、登下校中の帽子の着用、水筒持参へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。また、必要であれば日傘を使用されても結構です。しばらくは、暑さ対策に注意が必要です。

2学期が全てのお子どもたちにとって「実りの秋」となるよう職員一同一生懸命取り組んでまいります。今学期もどうぞよろしくお願い致します。

## 通学路合同安全点検より

8月25日(金)に、各自治会長様・南警察署・教育委員会・市役所土木課・尚学会役員様にご参加いただき、通学路の合同点検を行いました。

「ここにペンキで線を引いてほしい。」とか、「ここに横断歩道があったら。」とかいろいろな要望を出していただきました。警察からは、このようなハード面の整備と合わせて、学校と家庭が一緒になって交通安全指導の徹底と一



人一人の交通モラルや意識を高めていくことが大事ではないかと助言がありました。

また、今回特に本校の北門付近の危険性が指摘されました。数年前には交通事故も発生しております。お子さんの送迎で北門付近に駐停車されることがないように、ご協力をお願いします。

## 親子清掃活動より

8月27日(日)に親子清掃活動が行われました。夏休み最後の日曜日でしたが、早朝から草取りや側溝の掃除などに献身的に取り組んでいただき、ありがとうございました。おかげで運動場もすっきりして、

2学期を気持ちよく迎えられました。

また、尚学会の役員さん方には、今年も冷えた飲み物を準備していた





だき、ありがとうございます。飲み物はギンギンに冷えた氷水で冷やされていました。そのお心遣いに毎年感動させられます。お世話になりました。

## 2学期始業式 校長講話

テーマ：自主性

おはようございます。長くて暑い夏休みが終わり、今日から2学期が始まります。今朝、正門で登校してくるみなさんとあいさつを交わしていて、校長先生も心がワクワクしてきました。長い休み明けです。まずは、今週の内に心のスイッチを夏休みモードから学校モードへ早く切り替えていきましょうね。生活リズムを整えるためには、やはり「早寝・早起き・朝ごはん」が大事になってくると思います。

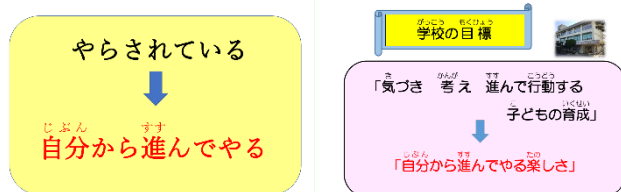
また、2学期は、楽しい行事がたくさんあります。1年生から4年生は見学旅行、5年生は集団宿泊教室、6年生は修学旅行、他にも「とねりこ音楽会」など、心がワクワクする楽しい行事がたくさんあります。楽しまなければ損ですよ。校長先生もみなさんの笑顔がたくさん見られることを楽しみにしています。

さて、今日は「全国高校野球大会から学んだこと」について少しお話をしたいと思います。野球に興味がある人も興味がない人も、夏休みにテレビで高校野球があっているのは、知っている人も多いのではないのでしょうか。今大会は、慶應高校という学校が107年ぶりに優勝しました。優勝したことはとてもすごいことだと思いますが、それ以上に素晴らしいと思ったことがあります。私も昔高校野球をやっていた一人ですが、これまでの高校野球というと、練習や試合を含めて、監督さんがすべてを指示し、選手は指示されたことに

対し従うだけというチームが多かったように思います。

つまり、選手は「やらされている」ことに慣れて、自分で何かをしようと考える機会が少なかったように感じます。

しかし、慶應高校野球部では、練習内容をすべて自分たちで考えて取り組み、お互いアドバイスを送りながら技術とチームワークを高めてきたそうです。常に「自分で考える・自分で判断する」という姿勢で日常生活を過ごしているそうです。選手は、「やらされている」ではなく、「自分から進んでやる」という前向きな考えをもって何事にも取り組んできたというお話を聞き、心から感動しました。もちろん高校生と小学生では、比べることはできませんが、「自分から進んでやる」ということは、小学生の皆さんにも十分できると思って話をしています。「気づき 考え 進んで行動する」ことを繰り返しながら、皆さんには「自分から進んでやる楽しさ」をたくさん味わってほしいと思っています。



この後、2学期の目標を立てると思いますが、少し努力すれば達成できそうな目標を立ててみましょう。そして、「やらされている」のではなく、「自分から進んでやる」という気持ちを持ちながら、毎日を過ごしてくれることを期待しています。

最後になりますが、これからもしばらくは暑い日が続くようです。特に、熱中症にならないようお互い気を付けていきましょう。熱中症対策として、白河先生に職員室前にこのような掲示板を作っていただきました。先生方からも熱中症に対し注意はされますが、ぜひ皆さんも涼しくなるまでは、これを見ながら考えて過ごしましょう。

